

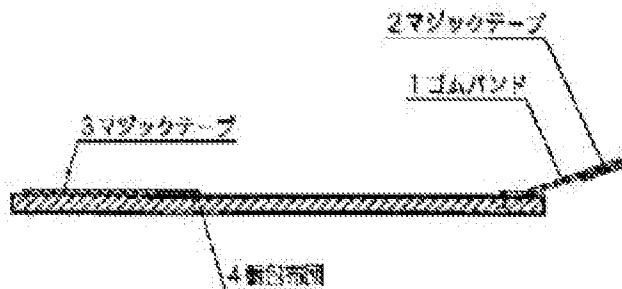
PACKING QUILT FOR FURNITURE

Publication number: JP8151076
Publication date: 1996-06-11
Inventor: IMAHARU TAKAKUNI
Applicant: IMAHARU TAKAKUNI
Classification:
- **international:** B65D81/03; B65D81/03; (IPC1-7): B65D81/03
- **European:**
Application number: JP19940330808 19941125
Priority number(s): JP19940330808 19941125

[Report a data error here](#)

Abstract of **JP8151076**

PURPOSE: To obtain a packing quilt structure, in a protecting packing quilt of furniture at the time of feed, by attaching a rubber band and a Velcro tape to a packing quilt formed into the packing fitted to an article to be packed and achieved in the degree of freedom of a packing dimension and the one- action operation of packing work. **CONSTITUTION:** One or more rubber band 1 is sewn on a packing quilt 4 at an arbitrary position from the surface and terminal of the quilt 4 and a Velcro tape is sewn on the terminal of the rubber band 1. One or more Velcro tape is sewn on the packing quilt 4 at an arbitrary position from the single terminal of the quilt corresponding to the rubber band.



Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-151076

(43)公開日 平成8年(1996)6月11日

(51)Int.Cl.⁶

B 6 5 D 81/03

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

B 6 5 D 81/ 14

D

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全3頁)

(21)出願番号

特願平6-330808

(22)出願日

平成6年(1994)11月25日

(71)出願人 595003897

今春 隆邦

大阪府大阪市住之江区御崎6丁目1番7号

(72)発明者 今春 隆邦

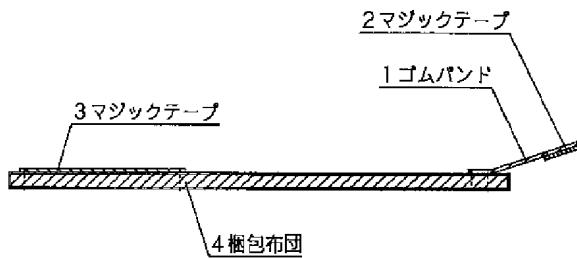
大阪府大阪市住之江区御崎6丁目1番7号

(54)【発明の名称】 家具等の梱包布団

(57)【要約】

【目的】本発明は家具等の搬送時の保護用梱包布団において、梱包布団にゴムバンドとマジックテープを取付け、被梱包物にフイットした梱包をすると共に梱包寸法の自由度と梱包作業のワンタッチ化を計る梱包布団構造に関するものである。

【構成】梱包布団の表面、端末から任意の位置にゴムバンドを、1～複数個縫着すると共に、ゴムバンドの端末にマジックテープを縫着する。梱包布団の片端末から任意の位置にマジックテープをゴムバンドに対応して1～複数個縫着する。



A-A

【特許請求の範囲】

【請求項1】 梱包布団にゴムバンドとマジックテープを取り付けて、梱包の確実化と自由度、梱包作業の簡易化を計る構造の梱包布団。

【発明の詳細な説明】

【0001】 [産業上の利用分野] 本発明は家具等の搬送時の保護用梱包布団において、梱包布団にゴムバンドとマジックテープを取り付け、被梱包物にフイットした梱包をすると共に梱包寸法の自由度と梱包作業のワンタッチ化を計る梱包布団構造に関するものである。

【0002】 [従来の技術] 従来、梱包布団は紐等で締め付け梱包していた。しかし締付力の不足や搬送中の緩みによって梱包布団が、ずり落ちる等の不具合があり、又梱包作業は、紐通し、強力な締め付け、紐の締結等の煩雑さを伴い、更に梱包寸法に応じた梱包布団を各種準備する必要があった。

【0003】 [発明が解決しようとする課題点] 本発明はその欠点を除いて、効率の良い梱包布団を開発するものである。

【0004】 [課題を解決するための手段] いま、その解決手段を図面を追しながら説明すれば

- (イ) 梱包布団4の表面、端末から任意の位置にゴムバンド1を1～複数個縫着する。
- (ロ) ゴムバンド1の端末にマジックテープ2を縫着する
- (ハ) 梱包布団4の片端から任意の位置にマジックテープ3をゴムバンド1に対応して1～複数個縫着する。

10

(二) 梱包布団は表、裏地、緩衝部材を構成材にキルティング等の加工をしたものである。

【0005】 [作用] 本発明は梱包布団で家具等の被梱包物を巻き、梱包布団に縫着のマジックテープ3にゴムバンド1を伸長した状態でマジックテープ2を介して、ワンタッチ締結し梱包を完了する。ゴムバンド1の収縮力で梱包布団は被梱包物を確実にグリップし、緩み、ずり落ちを防ぐことができる。又梱包布団に広い面積のマジックテープ3を縫着することによって、梱包寸法の自由度が拡大し、一寸法の梱包布団で多種寸法の梱包対応ができる。

【0006】 [実施例] マジックテープ3の面積を梱包布団の幅相当まで更に広げる方法、及びマジックテープ締結機能を持った起毛の布で、梱包布団の表地を作る方法がある。

【0007】 [発明の効果] 従って、確実な梱包と梱包寸法の自由度、高作業効率を備えた梱包布団を作ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の断面図

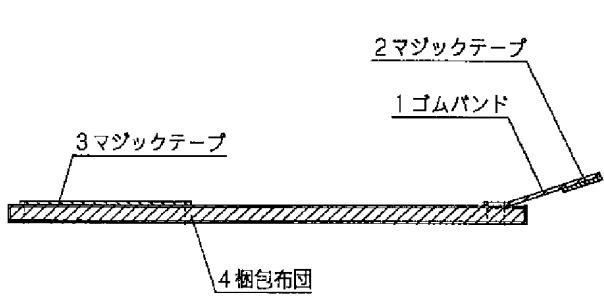
【図2】 本発明の平面図

【図3】 本発明の梱包形状を示す立面図

【符号の説明】

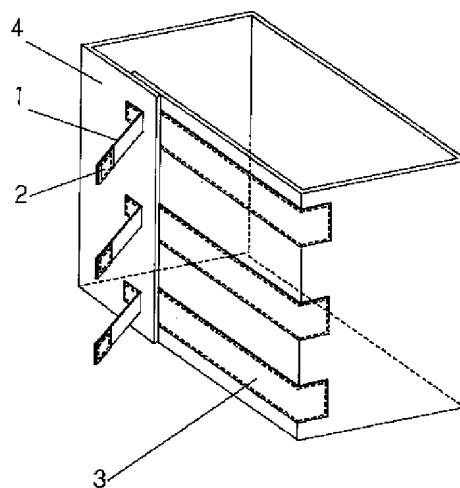
- 1はゴムバンド
- 2はマジックテープ
- 3はマジックテープ
- 4は梱包布団

【図1】



A-A

【図3】



【図2】

